

原子力長期計画策定会議第二分科会用メモ

三井物産・戦略研究所 所長
寺 島 実 郎

「米国のエネルギー戦略と日本の選択」

1. 日本のエネルギー需給構造の国際的位置づけ

- ・石油の中東依存86%の意味するもの
- ・「コモディティー化」の潮流と問われる戦略性
- ・IEAの最近の動き(米欧のエネルギー戦略)

2. エネルギー需給安定化に向けての制約条件

- ・供給ソースの多角化に伴う困難
- ・エネルギーを取り巻く世界情勢の複雑さ

3. エネルギー需給における原子力の位置づけ

- ・現状認識と日本にとっての平和利用の重要性
- ・アジアにおける原子力開発と日本の役割(技術蓄積の重要性)

4. エネルギー長期戦略の重要性

- ・アジア太平洋広域需給安定化の重要性
- ・多様で多角的エネルギー戦略の構想

以上

エネルギー関連資料

(資料1) 日本への原油入着価格

	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年
\$ / バレル	23.4	18.9	19.3	16.7	17.3	18.0	20.5	20.7	14.0
¥ / \$	147.8	134.5	126.7	111.2	102.2	94.1	108.8	121.0	130.9
¥ / バレル	3,459	2,542	2,445	1,857	1,768	1,694	2,230	2,499	1,826

(資料2) 原油輸入の中東依存率の推移(%)

1973年	1987年	1990年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年
78.1	67.4	71.5	76.3	77.3	78.6	79.4	82.7	86.2

(資料3)

<地域別の石油需要の見通し>

単位：万 B/D			
	1996年	2020年	増 減
7ｼﾞ7・大洋州	1,650 (23%)	3,170 (28%)	1,520 (+92%)
南北米州	2,660 (37%)	3,510 (32%)	850 (+32%)
欧州	1,440 (20%)	1,870 (17%)	430 (+30%)
その他	1,440 (20%)	2,510 (23%)	1,070 (+74%)
合 計	7,200	11,150	3,950 (+55%)

出典：IEA World Energy Outlook 1999

(資料4)

<米国の原油調達構造>

単位：千 B/D								
米州内 12804 (75%)				中東	ｱﾌﾘｶ	欧州	その他	計
米国内 7279 (42%)	ｶﾀﾞ 1474 (9%)	ﾒｼｺ 1367 (8%)	中南米 2684 (16%)	1750 (10%)	1696 (10%)	677 (4%)	258 (2%)	17186 (100%)

B P 統計より算出

<欧州の原油調達構造>

単位：千 B/D					
欧州内	中東	ｱﾌﾘｶ	旧ソ連	その他	計
5472 (34%)	4168 (26%)	2867 (18%)	2484 (16%)	901 (6%)	15893 (100%)

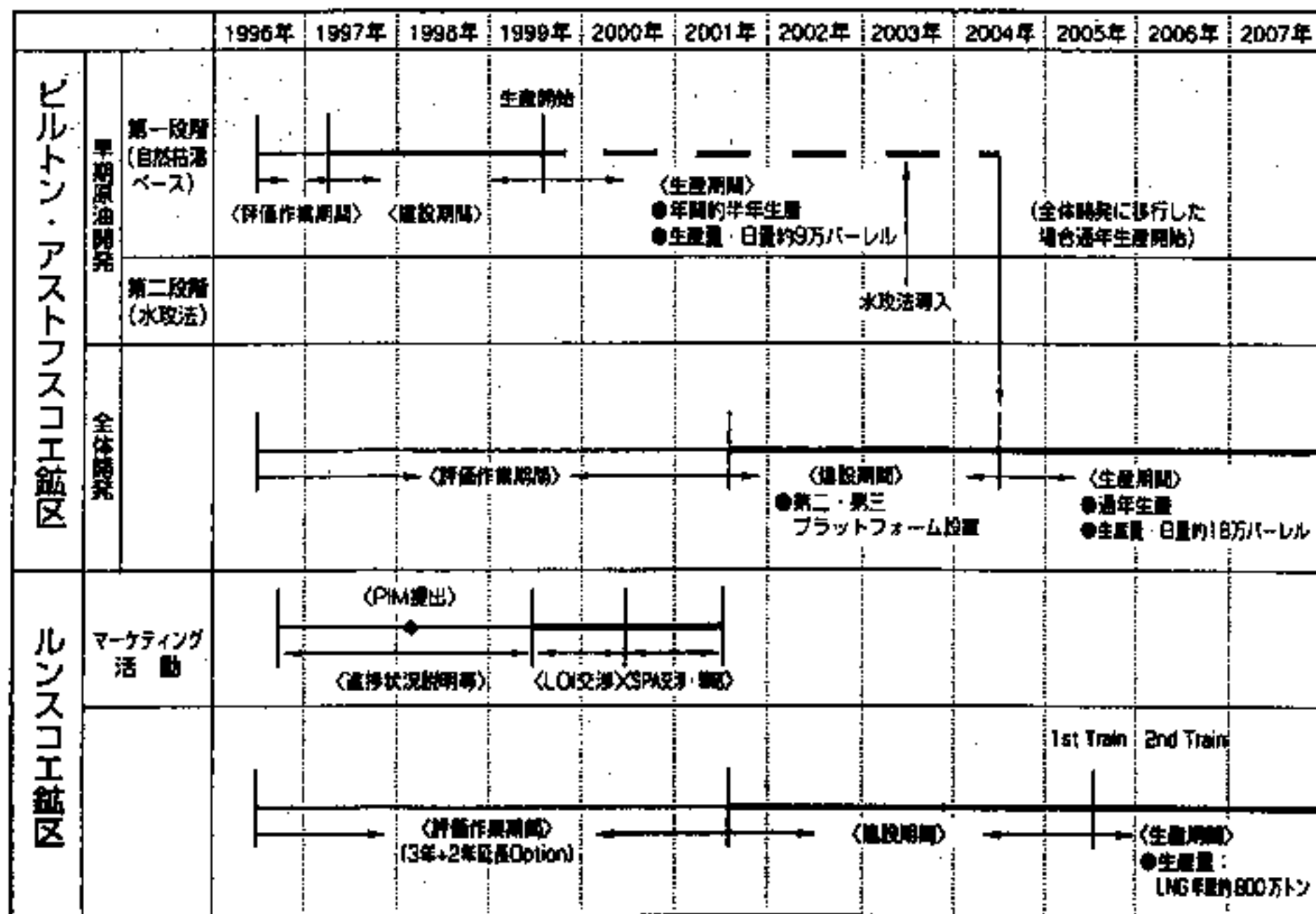
B P 統計より算出

<アジアの原油調達構造>

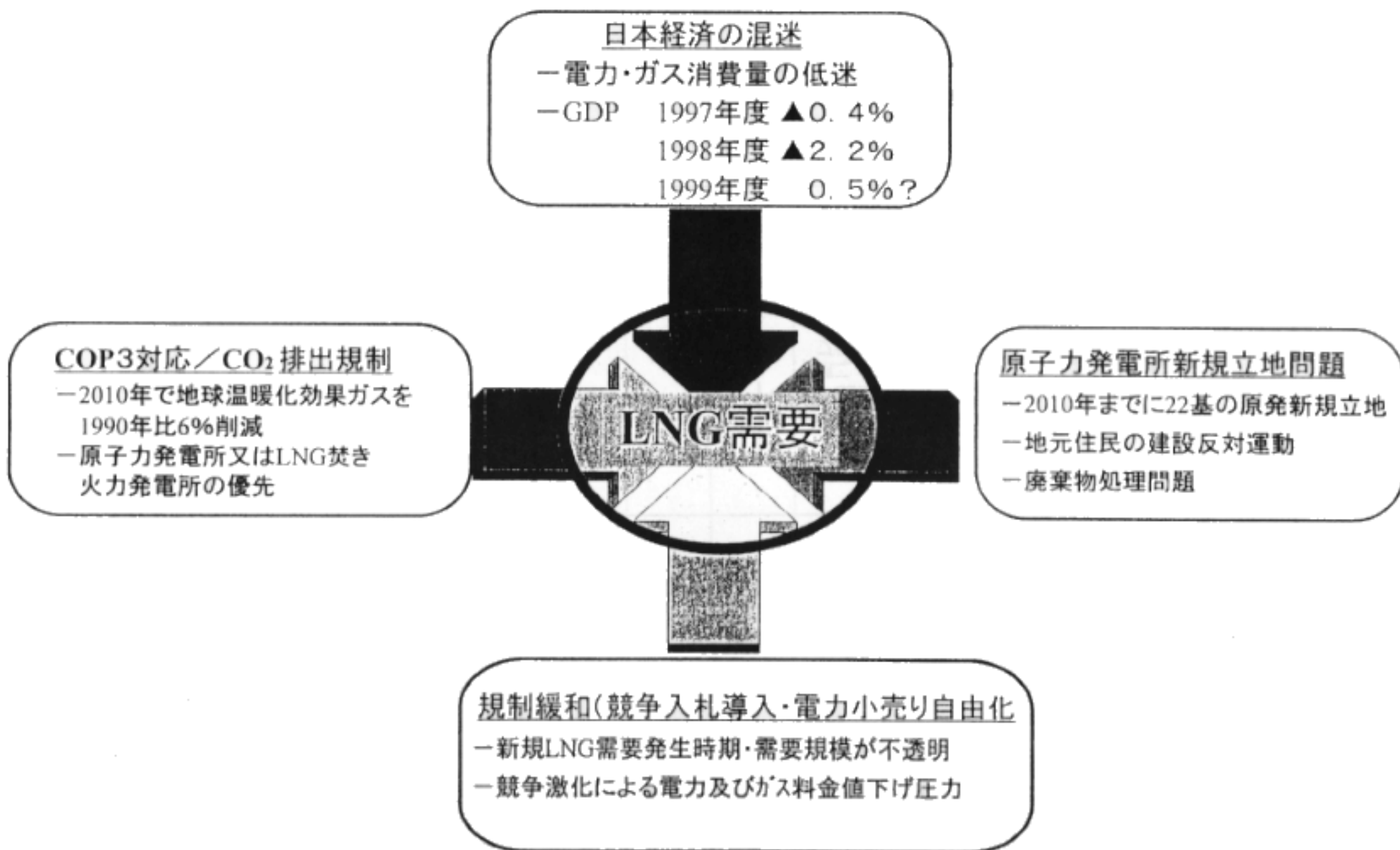
単位：千 B/D						
7ｼﾞ7大洋州内	米州	中東	ｱﾌﾘｶ	旧ソ連	その他	計
7377 (37%)	334 (2%)	10901 (55%)	709 (4%)	191 (1%)	326 (2%)	19480 (100%)

B P 統計より算出

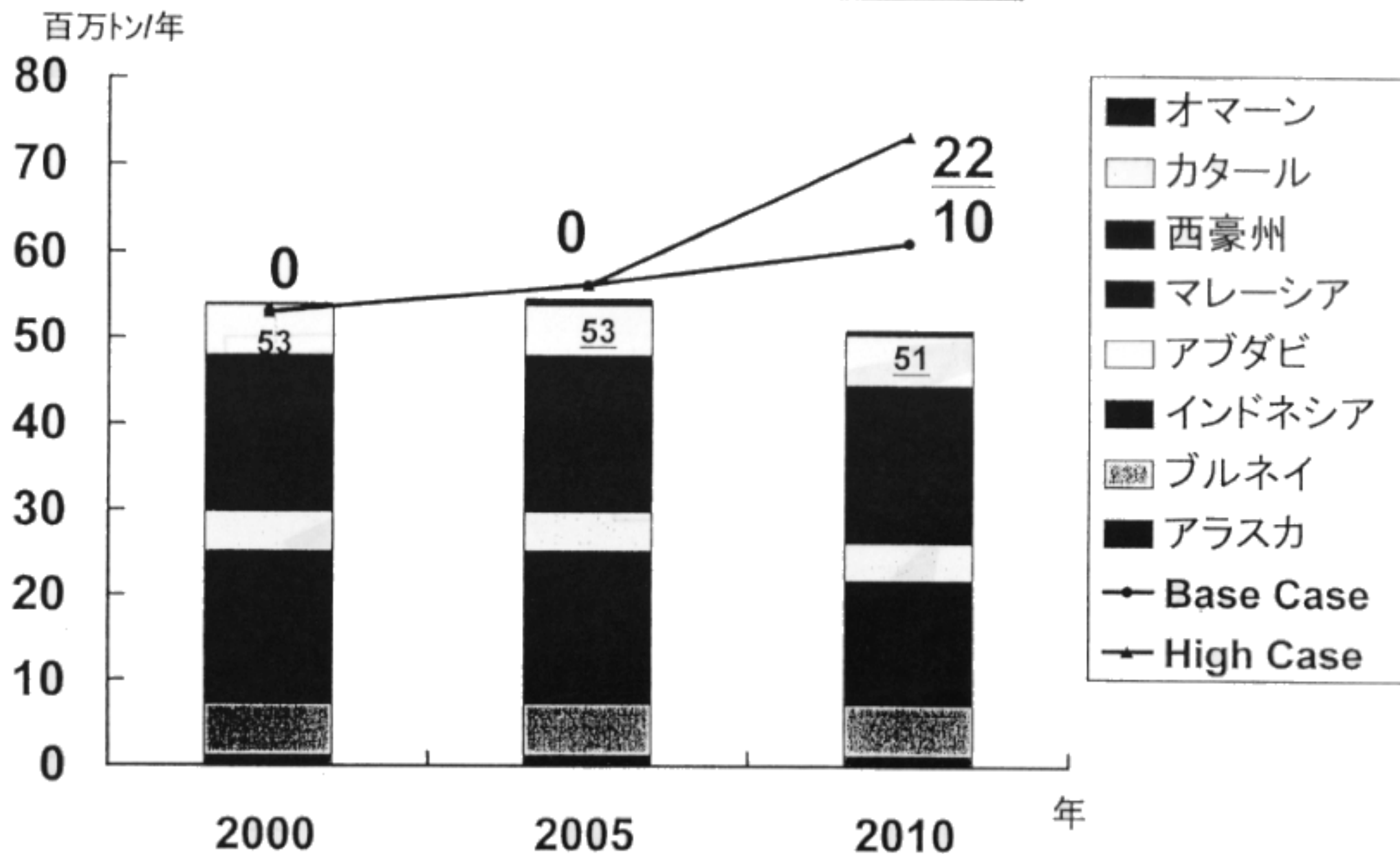
サハリン・エナジー・プロジェクト/開発スケジュール案



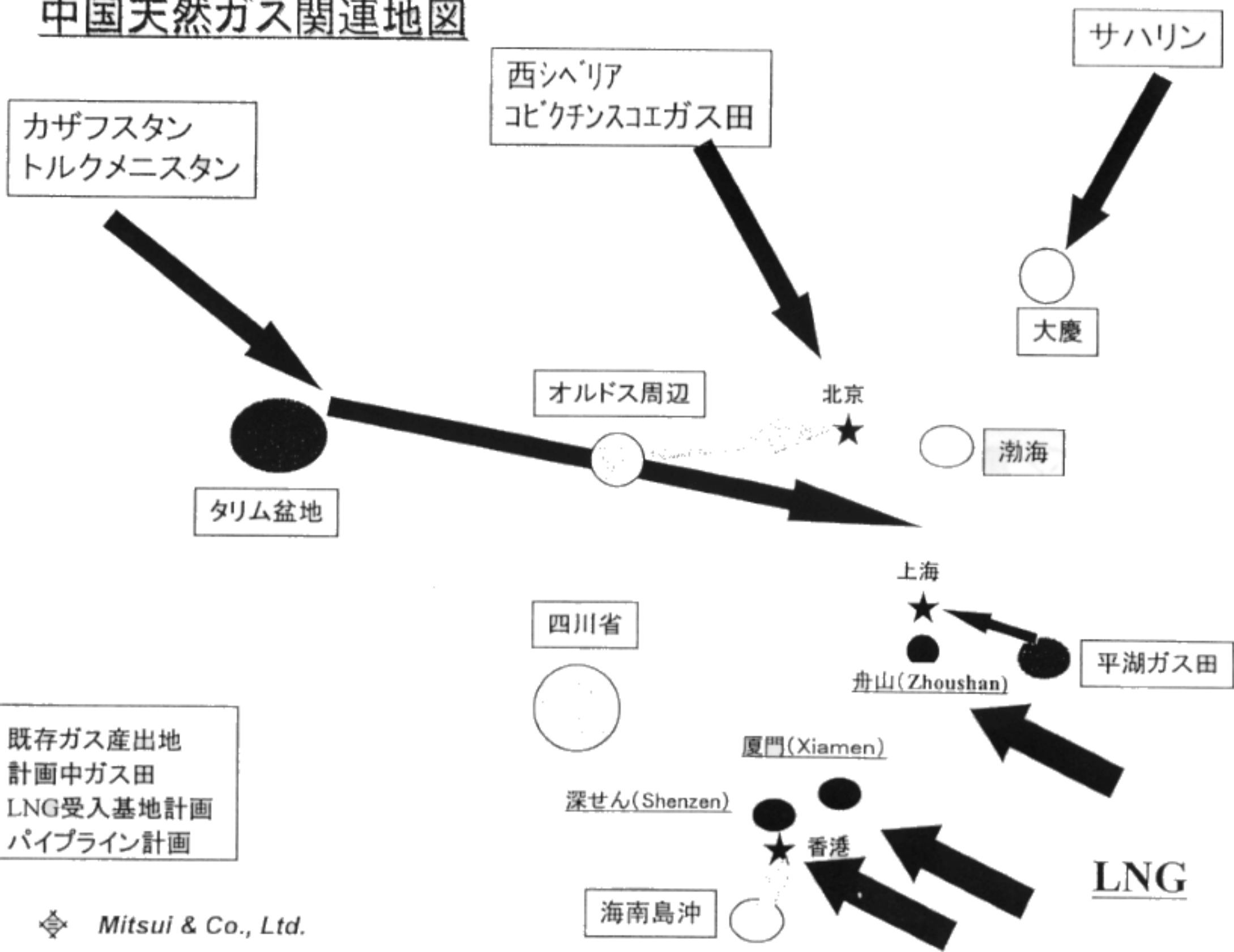
LNG需要のKey Drivers



日本LNG需給見通し



中国天然ガス関連地図



新規LNGプロジェクト

